

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。
この説明文書をよく読み、定められた使用方法を守ってお
使いください。間違った使い方をされた場合、生じた事故
についての責任は負うことができません。

＜くん煙殺虫剤＜業務用＞

バルサン[®] CPMジェット 80 第2類医薬品

＜業務用＞バルサン CPMジェットの使い方(添付文書) 販売名:バルサンCPMジェット

注意-人体に使用しないこと

本剤の特長

- バルサンCPMジェットは、3つの有効成分を配合し、
抵抗性チャバネゴキブリやダニに効く、バルサン(くん
煙タイプ)で最も駆除効果が高い殺虫剤です。
- 細かい煙の粒子になった殺虫成分は、物かげに隠れ
ている害虫にも有効で、空間全体を処理するのに適し
ています。

1. しつこいゴキブリとダニに効く

従来のくん煙剤(当社比)で退治しにくい抵抗性チャバネ
ゴキブリにも、ダニにもご使用いただけます。

2. 煙の拡散・すきまへの到達効果

バルサン独自の「強い噴出力」で、とくに広いスペース、
高い天井、すきまが多い場所におすすめます。

3. 簡単で、手軽に使える。

缶のフタについているスリ板でこするだけ。面倒な操作が
ありません。

効 能

ゴキブリ、イエダニ、ノミ、トコジラミ(ナンキンムシ)、ハエ成虫、
蚊成虫、屋内塵性ダニ類の駆除

有効成分

d-d-T-シフェントリン…0.6% メトキサジアゾン…6.2%
フェントリン…2.0% 添加物として アジカルボンアミド、酸
化亜鉛、ヒプロメロース、ソルビタン脂肪酸エステル、ジブチルヒドロ
キシトルエン、香料、その他1成分

包 装 80g

使用量 (天井までの高さ2.5mをゆやすとして)

適用害虫	部屋の広さ和使用回数
ゴキブリ、イエダニ、ノミ、トコジラミ (ナンキンムシ)、ハエ成虫、蚊成虫、 屋内塵性ダニ類	12~16坪(40~50m ²)に1回 屋内塵性ダニ類

ご使用方法

1. 部屋の窓や換気口を閉め、害虫の隠れ場所となるところ
は、できるだけ開放してください。
2. 部屋のほぼ床面中央に本品を置き、内側のシールを完全
に取り除いてください。
3. フタの始動用スリ板部分を容器中央の丸いヘッドをこす
ると、数秒後に煙が出はじめ、その後勢いよく約20~30秒
間煙が出ます。



*強くこすりすぎると、ヘッド
下の破損や飛散の原因とな
るので注意すること。
*マッチ、ライター、水は
使用しないこと。

4. 煙が出はじめたら部屋の外に出て、2~3時間またはそれ以上、そのまま部屋を閉め切ってください。

レック株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-3

お問合せ先

お問い合わせのお店又は下記にお問合せください
レック株式会社 消費者サービス部

☎03-6661-9941

受付時間 平日9:00~16:00

https://www.versan.jp/



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと副作用・事故などが起こりやすくなります。)

- 1) 煙を吸い込まないように注意してください。万一口い込んだ場
合、咳き込み、のど痛、頭痛、気分不快等を生じることがあります。
- 2) 退出後、必ず2~3時間以上経過してから入室してください。換気
のために入室する際、刺激に敏感な方は薬剤を吸い込むと咳き
込み、呼吸が苦しくなることがあります。必ず、タオルなどで口や
鼻を押さえて薬剤を吸い込まないようにしてください。
- 3) 煙が出始めたら部屋の外に出て、所定時間(2~3時間以上)経
過しないうちに入室しないでください。煙が流入する可能性が
あるので、密閉性の低い居室にはないようしてください。
- 4) 使用後は十分に換気してから中に入ってください。
- 5) 引火性危険物(ガス、ガソリン、シンナーなど)の近くでは使用し
ないでください。
- 6) 本剤とエアソール製品を同じ部屋で同時に使用しないでください。
- 7) 魚類、蚕のいる場所では使用しないでください。



相談すること

- 1) 煙を吸って万一身体に異常を感じたときは、できるだけこの説明
文書を持って直ちに本品がオキサジアゾール系殺虫剤とピレス
ロイド系殺虫剤の混合剤であることを医師に告げて、診療を受
けてください。
- 2) 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹・発赤、
かゆみ、かぶれなど)を起こしたことがある人は、使用前に医
師又は薬剤師に相談してください。

その他の注意

- 1) 定められた使用方法、使用量を厳守してください。
- 2) 引火性危険物(ガス、ガソリン、シンナーなど)が近くに無いこと
を確認して使用してください。
- 3) 煙を感知するタイプの火災警報器・火災報知器、煙粒子を感知す
るタイプのガス警報器は、反応することがあります。特に書下では
使用しないでください。警報器に覆いなどをした場合には、絶対
にとり除かないようにして、必ず元に戻してください。火事と間違
われないよう、近所にくん煙中であることを伝言してください。
大規模な駆除や夜間を使う場合は、消防署に連絡してください。
- 4) 食品、食器、おもちゃ、飼料、寝具、衣類、貴金属、仏壇仏具、美術品、
楽器、はく製、毛皮、光学機器などに直接煙が触れないようにし
てください。また、ペット、観賞魚、植物は部屋の外に出してください。
- 5) 精密機器(パソコン、ワープロ、オーディオ製品、ゲーム機など)に
はカバーをかけ、DVD、CD、MD、フロッピーディスク、磁気テープ
などは直接煙に触れるとまれに障害を起こすことがあるので、
専用ケースに収納してください。大型コンピューターのある所
では使用しないでください。
- 6) 銅、シンチウ、亜鉛メッキ、銀メッキ製のものは変色することが
あるので、覆いをするか部屋の外に出してください。
- 7) 紙、衣類、寝具類、ポリ袋やプラスチック製品など燃えやすい物
が倒れるなどで本品使用中に覆いかぶさると変色や熱変性を
起こすことがあるので、必ず届かない所に移してから本品を使
用してください。
- 8) 薬剤が皮膚に付いたときは、石鹸でよく洗い、直ちに水でよく洗
い流してください。
- 9) くん煙処理中は容器の天面が熱くなっていますので、直接手を
を触れないようにご注意ください。
- 10) 本剤は必ず平らな床面に置いて使用してください。

保管及び取扱い上の注意

- 1) 飲食物、食器及び飼料などと区別し、火気や直射日光を避け、
小児の手の届かない温度の低い場所に保管してください。
- 2) 使用後の容器は、各自自治体の廃棄方法に従って捨ててください。